

【別紙様式】

会津若松市は、新型コロナウイルス感染症への対応として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、制度要綱に定める交付対象事業の要件「新型コロナウイルスの感染拡大の防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援を通じた地方創生に資する事業」に該当する以下の事業を実施します。

事業名	地域交通事業者緊急支援金【鉄道】		
総事業費 (千円)	33,077千円	交付金関連事業費 (交付対象経費) (千円)	33,077千円
事業概要	<p>①目的 新型コロナウイルス感染症の影響により、経営環境が急激に悪化している第三セクター鉄道に対して支援を行い、鉄道事業の維持を図ることで、市民の移動手段を確保する。</p> <p>②交付金を充当する経費・算定根拠 令和2年度において利用者の減少に応じた減便を行わずに運行したことに要した経費。 (内訳) 会津鉄道株式会社：26,607千円／野岩鉄道株式会社：6,470千円</p> <p>③交付対象 1) 交付対象者 会津鉄道株式会社、野岩鉄道株式会社 2) 交付対象者の選定理由・選定方法 会津地域の第三セクター鉄道の会津鉄道及び野岩鉄道においては、新型コロナウイルス感染症の影響で経営環境は厳しい状況にあるが、市民の日常生活の移動手段として、さらには観光客等の来訪者の交流を支える公共性の高い社会インフラとして、その確保・維持が必要であるため。</p> <p>④期待される効果 新型コロナウイルス感染症の影響下においても、会津鉄道、野岩鉄道が安定して運行を継続することで、市民の日常生活に必要な移動手段が確保される。</p>		
新型コロナウイルス感染症への対応（経済対策）との関係	<p>会津鉄道、野岩鉄道は、国の緊急事態宣言措置による施設の休業要請や外出自粛要請により利用が激減し、令和2年度4月から7月の運輸収入は、前年同月比で6割を下回っており、それ以降も、減少した利用者の回復にはほど遠い状況にある。</p> <p>会津鉄道、野岩鉄道を交付対象者として支援金を交付し、鉄道事業の継続を支援する本事業は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けている地域経済の支援を通じた地方創生に資する事業に該当するものであり、地方創生臨時交付金を活用することが妥当である。</p>		